

# 熊本天草幹線道路(宇土<sup>うと</sup>～三角<sup>みすみ</sup>)

## 参考資料

令和3年2月18日

国土交通省 九州地方整備局

## 第2回意見聴取の結果

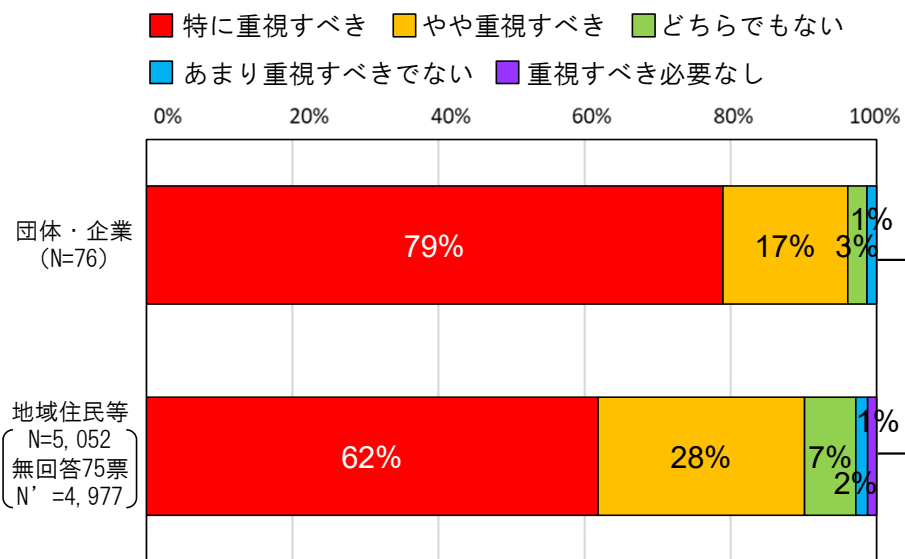
ルート帯案に関すること  
インターチェンジの接続位置に関すること

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「防災」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<①災害時に国道57号や国道266号の代替路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね9割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、通行止め時の代替路機能、災害に強い道路などが求められている。
- 自治体意見においても、地域の孤立解消や物資の輸送路として、代替路機能を持つ道路整備が求められている。



- 大雨、台風や雪などの災害時は通行止めになり運送が出来なくなることから、災害発生時や事故発生時における代替路としての機能は特に重要だと考える。(運輸業)
- 災害発生時等、代替路がなく孤立してしまう可能性がある。(医療・福祉業)
- 災害等の代替道路としての役割が大きい。(団体)
- 国道57号や266号は大雨の際は通行止めになるため、災害に強い道路が望まれる。(サービス業)

- 大規模災害発生時、現在の交通網が寸断すると孤立地区が多数発生する。(宇土市)
- 災害の多い昨今、物資や人の搬送が安全かつ迅速に行える事が重要だと思う。(宇城市)
- 災害時に宇土半島が孤立しないよう、代替道路として早期に整備して欲しい。(宇城市)
- 事故や災害がある度に渋滞したり、通れなくなったりするので早期実現を希望する。(上天草市)
- 大雨やもし津波が発生した場合、逃げ道がないため、いつも悪天候時は海辺を走行するのに不安がある。(宇土市)

### <自治体意見>

- ・国道57号、266号は、豪雨時の土砂流出や冠水等により被災することが多々あり、**天草地域は一時的な孤立も経験**している。本線は**災害時の代替路として大きな役割**を果たすとともに、**緊急物資の輸送など防災道路としての役割も大きい**。(天草市)
- ・災害時におけるリダンダンシーの確保の観点から**代替道路としての利用を特に重要視すべき**だと考える。(宇土市)

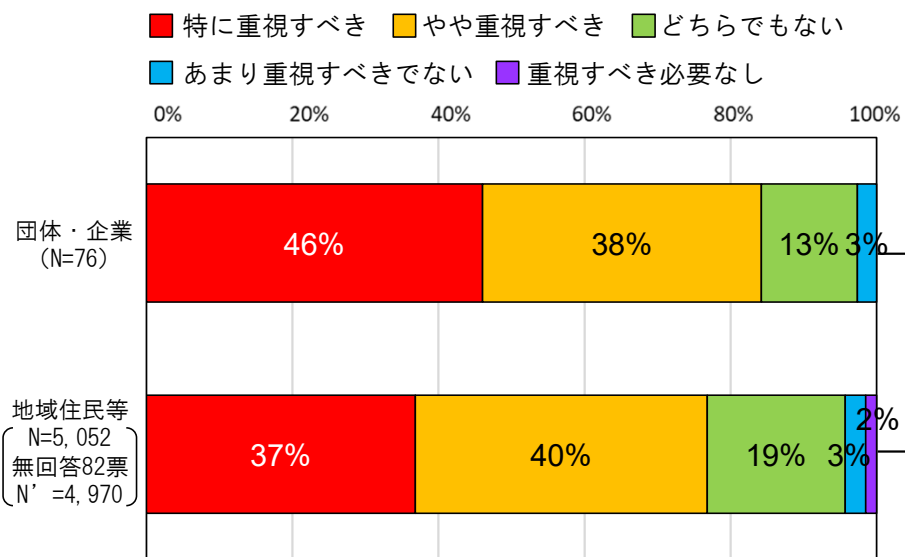
自由意見：174件（団体・企業：11件、地域住民：163件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「産業物流」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<②産業施設から熊本市への移動時間が短いこと、走りやすく揺れによる品質低下のリスクが少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、輸送時の積荷の品質確保、道路整備による産業活性化などが求められている。
- 自治体意見においても、輸送時の走行性の確保や時間短縮、安全性の確保が求められている。



- 現在の道路では、陸送の為仕方ない側面もあるが、輸送の振動には気を使っている。(団体)
- 輸送する荷物が多い時は、荷崩れのリスクがあるため、直線的な道路が整備されると良い。(製造業)
- 産業などの面から、地域において早急に整備してほしい事業である。(小売業)
- 輸送面では、時間が短くなることは良い。(製造業)

- 特産物の品質低下を抑え、市場などへの移動時間を短くする必要がある。(宇城市)
- 産業流通のためのインフラが、早く整備されるべきと考える。(宇土市)
- 沿線の産業施設等への経済的波及効果を望む。(宇城市)
- 道路沿線の産業振興に役立つものとして整備して欲しい。(宇城市)
- 産業の流通等が活発になればいいと思う。(御船町)
- 天草地域は、鮮魚や農産物の産地で、熊本市や本州へ運んでおり、時間がかかるので早く整備すべきである。(熊本市)

### <自治体意見>

- ・三角町戸馳島の洋ランや宿根かすみ草等、輸送時の品質管理に細心の注意が必要な産物については、**走行性に優れた道路の整備により短時間で、かつ安全に輸送できることが重要**である。(宇城市)
- ・走行時の品質低下のリスク解消については、**活魚や新鮮な野菜等を出荷するうえで、重要な内容**であるため、是非、計画策定において考慮して欲しい。(上天草市)

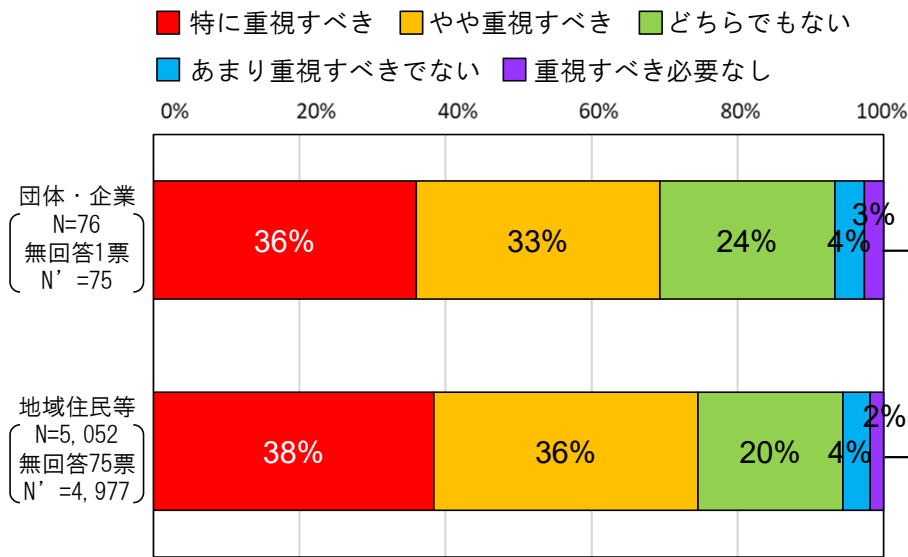
自由意見：27件（団体・企業：3件、地域住民：24件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <③観光地への移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね7割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、観光客の誘致、観光シーズンの渋滞解消が期待と、観光は時間をかけるものであるため地元の方の意見を優先すべきとの声が寄せられている。
- 自治体意見においても、観光シーズンの渋滞解消、移動時間の短縮が求められている。



- 連休中に知人が天草に観光に行った際は、普通なら2時間弱だった所が5時間弱もかかり、こういう事が頻発すると観光面でデメリットが大きいと思う。(製造業)
- 移動時間短縮が図られると利便性が向上するため、各地から天草への観光客増加も見込めると思う。(製造業)
- 大型連休など観光シーズンになると渋滞が著しく、予定変更による来客の取り逃しが生じている。(サービス業)

- 天草市方面へ観光で行きたい気持ちもあるが、渋滞や距離を考えると気軽に行ける場所ではないのが残念である。(宇土市)
- 観光地として、移動時間が長いと一日を費やし、多くの観光が望めない。(宇土市)
- 天草は良い観光地だと思うので、市外の観光客が来やすくなるような道を望む。(宇城市)
- 観光等の商業より、住民の安全等を優先すべきだと思う。(宇土市)
- 観光は時間をかける事も楽しみの一つなので、地元の方中心に考えた方が良いと思う。(熊本市)
- 観光こそ寄り道をしながら長時間かけて目的の場所へ行く道すがら楽しむのでそこはあまり移動時間の短さはいらないと考えている。(上天草市)

### <自治体意見>

- ・宇城・天草地域は、世界遺産などの魅力ある観光地があり、熊本県を代表する観光地である。**大型連休や観光シーズンなどには、著しい渋滞が発生している状況であり、定時性・速達性の高い観光ルートの確保のためにも、移動時間が短縮できるルート帯が望ましい。**(熊本県)
- ・観光地へのアクセス性向上や整備による交通転換により、**現道の国道57号の渋滞が緩和されることを期待する。**(宇土市)

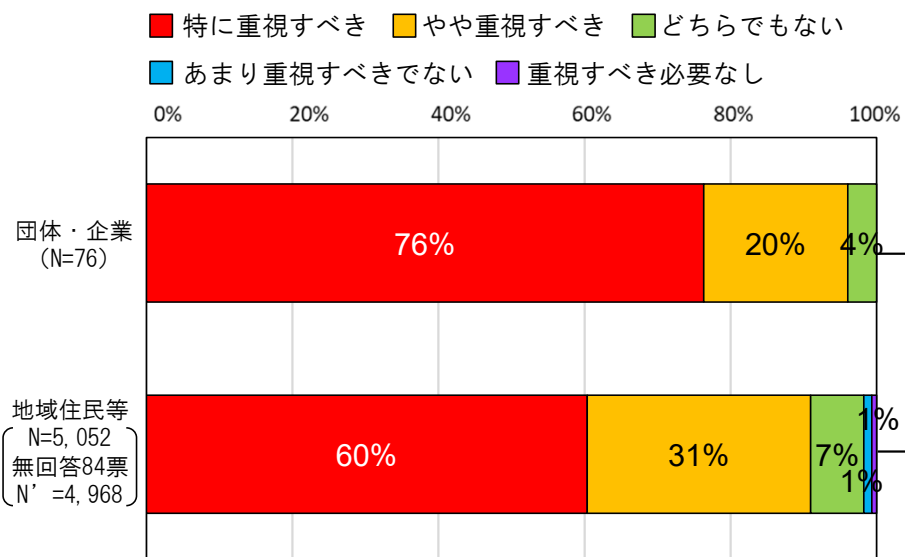
自由意見：98件（団体・企業：7件、地域住民：91件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「暮らし」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <④事故の危険性が少ないこと、事故発生時に迂回路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね9割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、事故発生時の渋滞解消、迂回路の整備が求められている。
- 自治体意見においても、交通分散による事故リスク低下、迂回路としての道路整備が求められている。



- 事故の影響により片側車線規制が30分~1時間行われ、通勤時に渋滞に巻き込まれることがあった。(製造業)
- 事故により通行止めや片側通行になることが多く、周辺には狭隘な道路しかないため、迂回路が無い状況である。(製造業)
- 一旦事故などで止まってしまうと迂回するのに多大な時間がかかってしまうため、その代替道路としての効果を最重要視したい。(団体)
- 事故等による渋滞が発生した場合、店舗の集客に直結するため、迂回路が必要である。(サービス業)

- 国道57号は事故が多く、事故渋滞で1時間程その場に居たことがあり、国道57号とは別の道が必要と感じる。(宇土市)
- 観光で、天草から帰ってくる際、事故渋滞に巻き込まれ、全く車が動かなくなり、本当に困った。(福津市)
- 事故がある度に渋滞し通れなくなるため、早期実現を希望する。(上天草市)
- 道が1本しかない為、事故発生時の渋滞がひどい。(宇城市)
- 国道57号や266号でスピード超過が多いため、交通安全の点から自動車専用道路の整備を早期に望む。(宇城市)

自由意見：68件（団体・企業：10件、地域住民：58件）

### <自治体意見>

- ・国道57号、266号は交通分散により、**事故の発生リスク低下が見込める**。また、宇城市では、国道266号が集落間をつなぐ道路となっているため、**事故の発生により交通が寸断されたときは迂回路として利用できることを期待する**。(宇城市)
- ・国道57号で交通事故が発生した場合、**効率的な迂回路がない**ため、ひどい渋滞に巻きこまれ重要な会議や飛行機などに間に合わない場合もある。**本線整備により定時性の向上が期待できる**。(天草市)

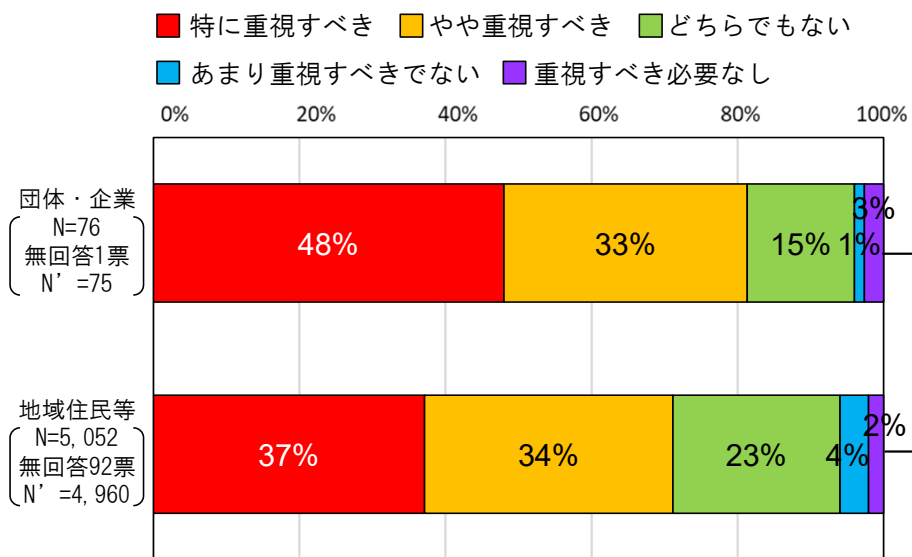


# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「暮らし」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <④熊本市へ早く行けること>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね7割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、通勤・通学の移動時間短縮や選択肢の増加が期待されている。
- 自治体意見においても、時間短縮による就業の選択肢の増加や生活環境の改善が期待されている。



### <自治体意見>

- ・高規格道路の整備促進により、天草地域からの通勤圏が拡大することで就業の選択肢が増え、生活環境の改善に繋がる。（天草市）
- ・買い物等においても熊本市でしか入手できない商品も多く、熊本市へ早く行けることは天草地域住民が切望するところである。（上天草市）

- 熊本市から1時間半かけて通勤しており、整備によって熊本市からの移動時間が短縮すると、通勤やそれ以外の面でも効果が大きいと考える。（製造業）
- 天草から熊本に行くまでに時間がかかりすぎる。（運輸業）
- 地方の医療機関では医師が不足し、熊本市内の医療機関からの応援や派遣で成り立っている医療機関もあるため、通勤時間の短縮が図られることにより、医師の確保が容易になる可能性がある。（医療・福祉業）
- 道路整備により、時間短縮が出来れば、学生の通学の選択も増えると考え。（サービス業）

- 上天草市や宇城市三角町に居住していても、熊本市内へ通勤圏内なるように（逆も然り）時間の短縮を望む。（熊本市）
- 天草市在住の者としては熊本市への時間短縮を希望する。（天草市）
- 子供がいるため、家族で天草方面に遊び等すぐに行けると非常に良く、行く機会も多くなると思う。（宇城市）
- 国道57号沿線地域は熊本中心部へアクセスしやすいが、半島南側は国道266号から迂回して行かなければならない。（宇城市）
- 熊本市への移動時間短縮は、どのルートでも現状より短縮されるため、重要視すべきとは考えない。（宇城市）
- 熊本市内にすぐ行けるかよりも、高速道路との接続のしやすさを重視すべきと考える。（宇城市）

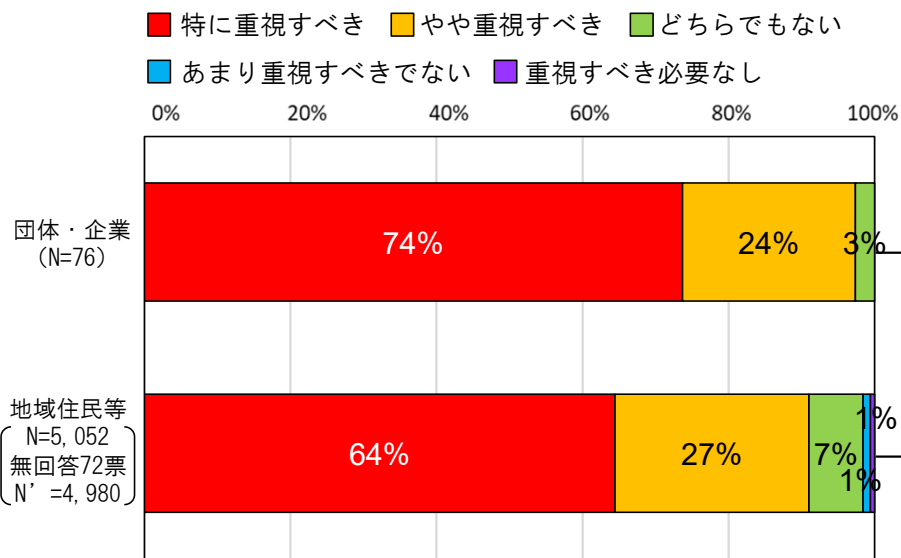
自由意見：47件（団体・企業：7件、地域住民：40件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「医療」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑤熊本市の第三次救急医療施設へ早く行けること、搬送時の走行性が良く、患者への負担が小さいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、熊本市方面の第三次救急医療施設までの移動時間短縮が求められている。
- 自治体意見においても、救急搬送時の走行性確保や病院までの移動時間短縮が求められている。



- 上天草市は高齢者が多いが病院が無く、救急搬送で熊本市方面へ移動する必要があるが、渋滞が多く発生しており、救急搬送に時間がかかるのは非常に困る。(製造業)
- 日常的に通う病院は済生会みすみ病院であるが、重度だと熊本市の済生会熊本病院に行くことになる。しかし、移動時間が1時間かかるため、毎回大変と感じる。(運輸業)
- 急性・重篤な疾患に罹患しやすい高齢者が増加するこれから先において、熊本天草新幹線道路の早期開通は救命率の向上に直結すると考える。(医療・福祉業)

- 宇土～三角間では、毎日のように救急車を見ており、設備の整った病院は熊本市内にあるため、幹線道路の整備を望む。(宇土市)
- 救急搬送に時間がかかり、ドクターヘリは夜間や悪天候時には、全く利用できないため、助かる命が助からないことがある。(熊本市)
- 三角町は、熊本市の大きい病院までの距離が遠いため、検査等何回か行かなければいけない時は負担を感じる。(宇城市)
- 帰省時に渋滞している事が多く、救急車が来た際に立ち往生している車がみられ、搬送が遅れていると思う。(宇土市)
- 医療施設への緊急搬送性についていえば、ドクターヘリを活用した方が早いと考えられる。(宇城市)

### <自治体意見>

- ・天草地域の救急患者は、熊本市内の第三次救急医療施設へ搬送されているが、長時間の搬送や搬送時の揺れが患者の負担となっている。このため、救急医療施設への走行性・速達性を確保できるルート帯が望ましい。(熊本県)
- ・救急搬送時の時間短縮及び良好な走行性の確保を重要視すべきである。(苓北町)

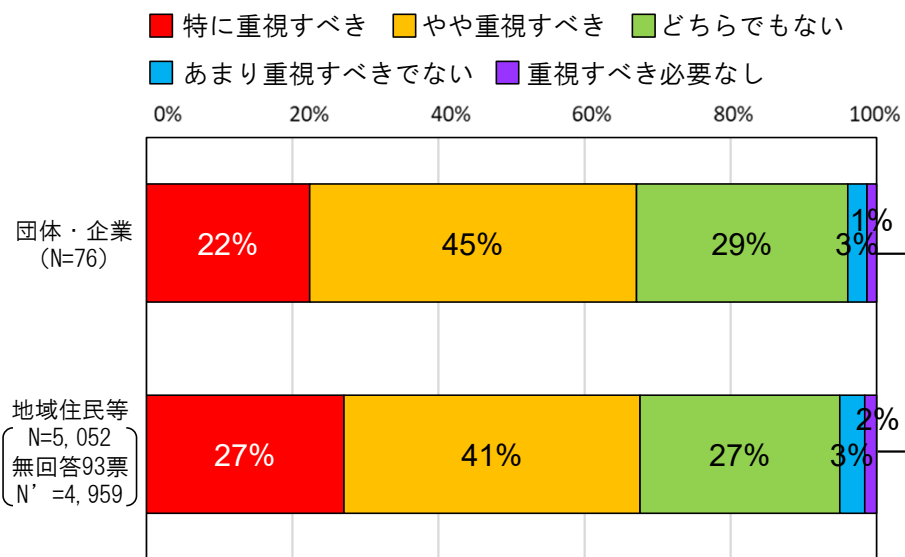
自由意見：71件（団体・企業：8件、地域住民：63件）



# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「生活環境」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑥生活環境(騒音など)への影響が小さいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、住民の生活環境への影響を小さくすることが求められている。
- 自治体意見においても、住民の生活環境への影響に配慮したルート計画が求められている。



■沿線地域への影響が大きいと考えられるため、沿線地域の生活環境に配慮した道路整備をしていただきたい。(運輸業)

- 生活環境を破壊しない事が一番重要と考える。(宇城市)
- 利用する方々の生活環境が保たれる事を最も重要視し、道路整備を実施して欲しい。(宇土市)
- 国民のための事業であるため、生活環境などへの影響を小さくすべき。(宇城市)
- 案②は、景観が良く、住居も少ないため、騒音なども少ない。(宇土市)
- 案②だと山の中を通るため、人も少なく、騒音なども心配いらないのではないかと考える。(宇城市)
- 現状でも街中に道がある状況であるため、道路整備をしても騒音はあまり気にならないと思う。(宇城市)

自由意見：11件（団体・企業：1件、地域住民：10件）

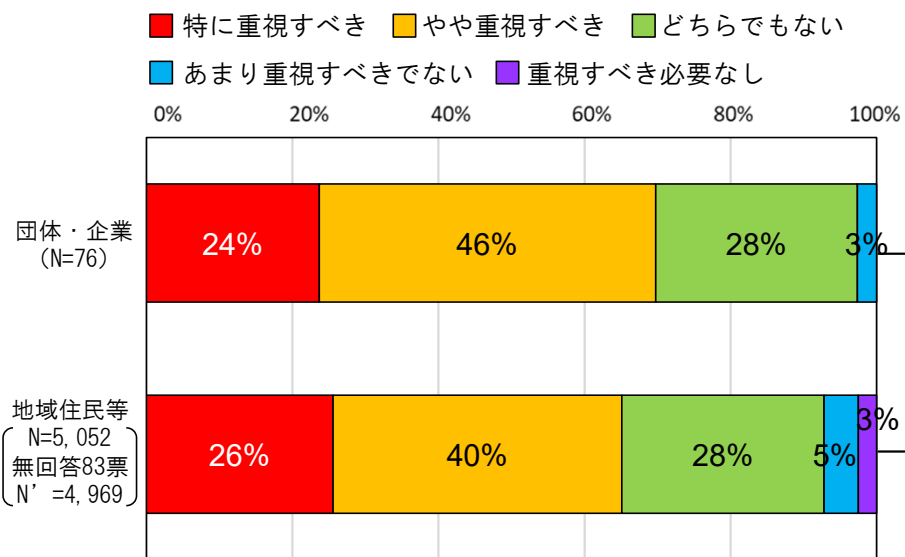
<自治体意見>  
 ・道路の整備計画では、生活環境への影響を最小限に抑える工夫が重要となるため、ルートは、できる限り住宅地から離れた場所に選定して欲しい。  
 (天草市)  
 ・騒音や大気質等の生活環境に十分配慮し、極力影響が小さいルート帯が望ましい。(熊本県)

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「自然環境」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑦自然環境(田畑・山地の改変など)への影響が小さいこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、自然環境や生態系の保全が求められている。
- 自治体意見においても、地域の豊かな自然に配慮したルート計画が求められている。



- 周辺地域の自然環境など、景観に配慮して道路整備をして欲しい。(サービス業)
- 宇土半島の自然環境への影響は重視すべき。(サービス業)

- 山を切り開いて道路を通す場合は、環境への影響を最小限にするための事前の調査など熟考すべき点が沢山あると思います。(宇城市)
- 利便性ばかりを追求するあまりに自然破壊をして欲しくはない。一度破壊すると取り戻すのが困難になる。(宇城市)
- 生息動植物の調査を実施し、生態系を壊さないように、考慮して欲しい。(宇土市)
- もう一本道路は必要であると思うが、自然豊かな三角、天草を壊さない様に計画をして欲しい。(宇城市)
- 災害時のことを考えるのは重要であるが、自然を壊すことはしてほしくない。(宇城市)
- 自然環境に特に配慮した道路にして欲しい。(菊陽町)
- 工事に伴う自然(山地等)への影響が気になる。(宇土市)

### <自治体意見>

- ・ 山地では自然環境への影響を考慮していただきたい。(宇城市)
- ・ 地域の豊かな自然環境は後世に引き継ぐべき重要な資産であることから、自然環境や地域景観に配慮したルート設定に努めて欲しい。(天草市)

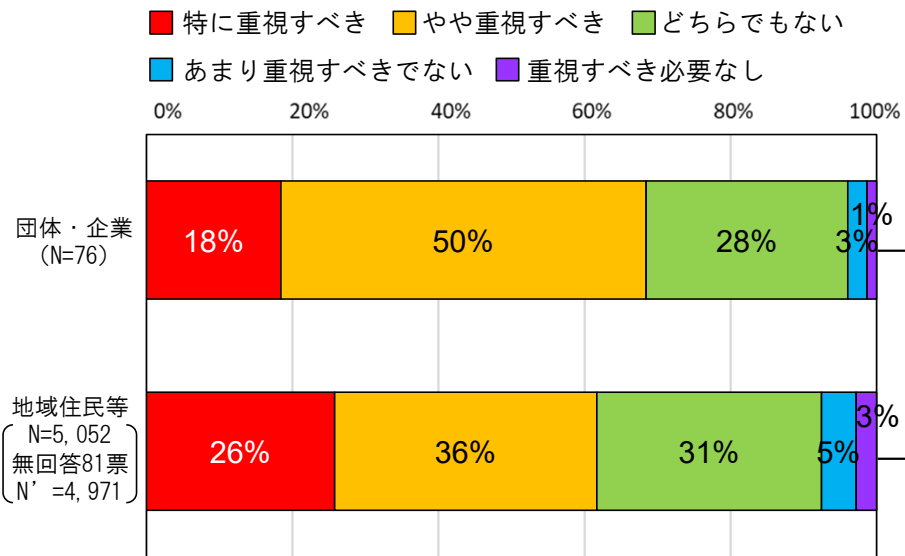
自由意見：30件（団体・企業：2件、地域住民：28件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「家屋への影響」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑧移転する家屋が少ないこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、沿線住民の家屋移転を少なくすることが求められている。
- 自治体意見においても、地域コミュニティへの影響や道路事業への影響を抑えるため、家屋移転を少なくすることが求められている。



■沿線の住民への影響（家屋など）が可能な限り小さくなるように検討して欲しい。（運輸業）

- 移転の補償費は高いため、家屋移転がなるべく少ないルートを希望する。（宇土市）
- 住居に支障のないように考慮し、建設して欲しい。（宇土市）
- 家屋の移転が発生することに反対する。（宇城市）
- 山の中に道路をつくれれば、家を移動させなくて良く、周辺の方々に影響は少ないと思う。しかし、宇土半島に住む人は、全く使わないと思われるため、道路沿道の地元住民が活用できる道路を望む。（宇城市）
- 個人の家の移転は仕方ないが、共用で利用する（病院や学校など）の移転に関しては、地元の人に必要なものであるため、移転する際には慎重にして欲しい。（宇城市）

自由意見：17件（団体・企業：1件、地域住民：16件）

### <自治体意見>

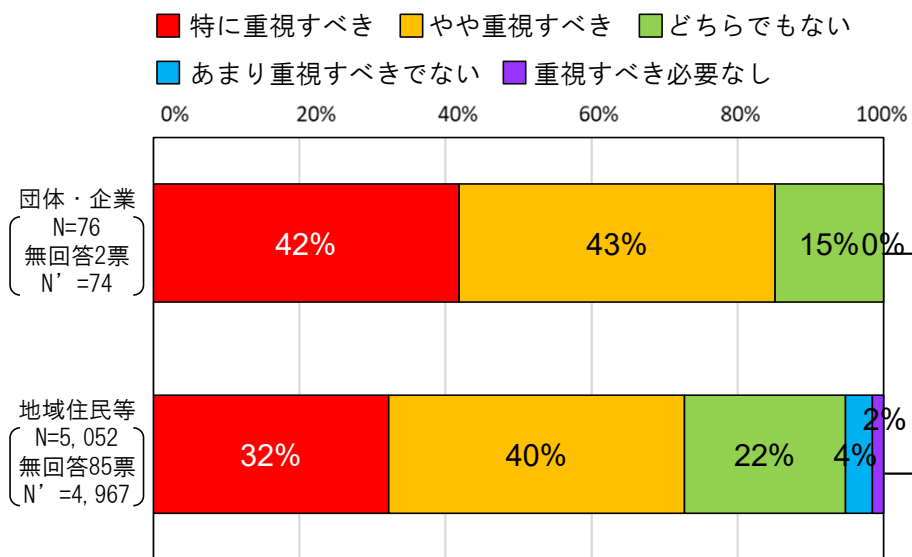
- ・家屋移転が多くなると地域コミュニティに影響を及ぼすことや、家屋移転に不測の時間を要する可能性があることから、家屋移転がなるべく少ないルート帯が望ましい。（熊本県）
- ・道路計画に当たっては、安全性、施工性ととともに、経済性、困難性が重要な要素となる。家屋移転が多くなれば、困難性や経済性が高まることから、できる限り家屋移転を回避するルート選定をして欲しい。（天草市）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「沿道利用」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <⑨沿道からの利用が便利なこと>

- いずれの意見聴取方法においても、7割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、沿線地域の活性化や利便性の向上が求められている。
- 自治体意見においては、沿道の集落・施設の利便性向上を期待する声、速達性・安全性を確保するために沿道からインターチェンジ等を介したアクセスを求める声が寄せられている。



- 無料区間の地元地域では経済活動の縮小化が進んでいるため、一般道の利用も促すことで地域経済活動の維持にも繋がるのではないかと思う。宇土～三角間では全線有料化などによる地域経済への影響も考慮して欲しい。(団体)
- 既存の道路沿いの飲食店等の経営に支障がでないように配慮いただきたい。(団体)

- 移動時間が短くなるのは良いが、宇土半島の各町の産業や観光がないがしろにならないよう(素通りされて廃れないような)アクセスや利便性などの配慮が欲しい。(宇土市)
- 天草へのアクセスのしやすさと、沿線の方々の利便性向上を兼ねた道路ができることを期待している。(宇土市)
- ただ通過する為の道路は天草地域や熊本市方面の人は良いかもしれませんが、地元住民には必要ないと思う。地元住民も利用できる道路を望む。(宇土市)
- 渋滞の緩和と天草地域へのアクセス、周辺地区への利便性を高める必要がある。(宇城市)
- 全ての沿線集落に配慮するのは難しいため、天草地域から熊本市までの最短な道路が良いと思う。(宇城市)

### <自治体意見>

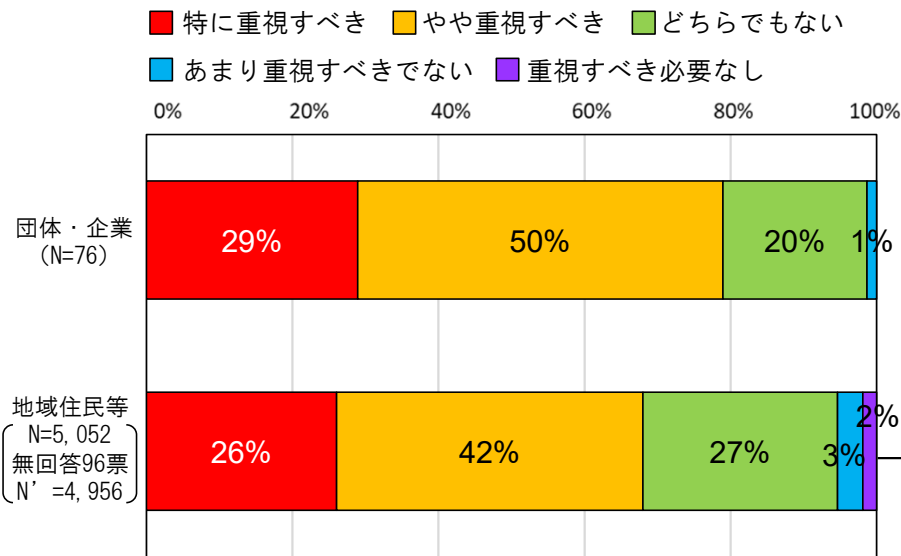
- ・高速交通ネットワークの一部として、**速達性・安全性の高い道路が必要**であると考えているため、沿道からインターチェンジ等を介して利用できることが望ましい。(熊本県)
- ・[案③]別線整備案(南側ルート)は、**国道266号とアクセスすることで沿道の集落や公共施設等の利用が便利になるため期待している。**(宇城市)

自由意見：63件（団体・企業：3件、地域住民：60件）

# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「段階的な整備効果」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑩段階的な整備効果が望めること>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、部分的な整備による早期開通が期待されている。
- 自治体意見においても、部分的な整備による早期の効果発現が期待されている。



- 国道57号を4車線にする案①の方が段階的に交通の利便性が向上するため良いと思う。(宇土市)
- 少しずつでも改良されていくことが一番だと思う。(宇土市)
- 案③は途中までしか整備されていない状態であっても事業効果が出る道路と感じる。(宇城市)
- 部分的にでもいいから早期完成を望む。(宇土市)
- 整備するのであれば、全線一気に整備したほうが良いと思う。(宇城市)

自由意見：5件（団体・企業：0件、地域住民：5件）

<自治体意見>

- ・ 交通環境の整備による地域の人口増加に期待するところが大きいので、早期に効果が発現する部分的な開通が可能なルート案とインターチェンジの設置が望ましい。 (宇城市)
- ・ 道路整備において、整備完了区間については段階的に利用できるようにして欲しい。 (上天草市)

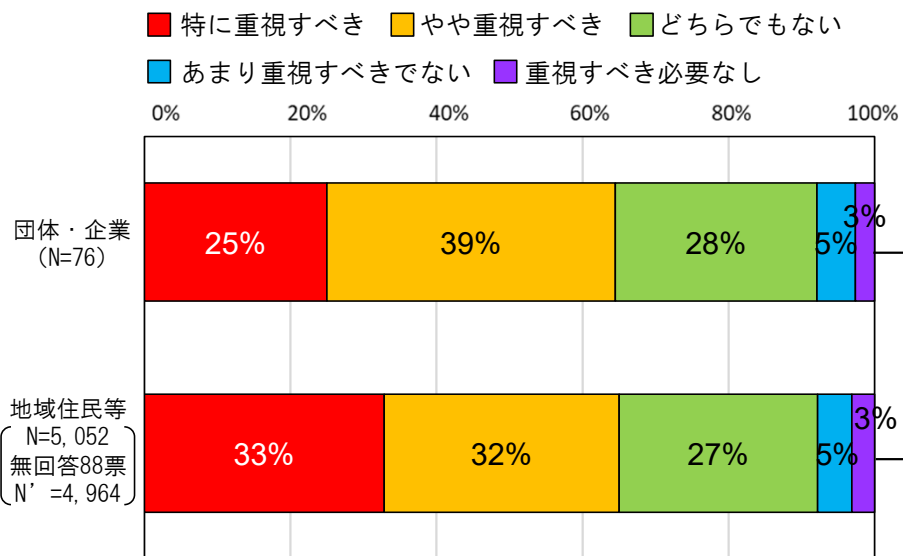


# 第2回意見聴取の結果 <ルート帯案の検討:「コスト」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

### <①整備費用が安いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、費用を抑えることを重要視する声と、費用を抑えることよりも安全性・利便性などを優先すべきとの声が寄せられている。
- 自治体意見においても、コスト削減を図ることが重要としながら、費用に囚われない計画が求められている。



- 完成時には車も減少し、自動運転も普及しているので、コストや維持費の低さが重要である。4車線は過剰投資になると思う。(小売業)
- 人口減少に伴い、これまで同様の税収は見込まれない。そのため、様々な要望項目を満たすルートではなく、本当に必要なルートを検討し、整備費用も過剰とならない適正な価格にして欲しい。(製造業)

- 税金を使って作るのであれば集落への接近性を考慮し、かつ、コストが1番かからないルートにするべき。(宇土市)
- 人口減少のなか多額の投資が必要なのか今一度再考すべき。(宇城市)
- 道路整備後の維持管理も税金が使われるため、維持管理も含めたトータルコストが安くなるよう計画してもらいたい。(熊本市)
- 安全性を求めるには整備費用もかかると思うため、コストがかかることは仕方がないと思う。(宇土市)
- 整備費が多少高くても、費用対効果、災害時の利用、医療関係車両等多くの車・人が利用する為、安易に金額だけで検討しないで欲しい。(天草市)

### <自治体意見>

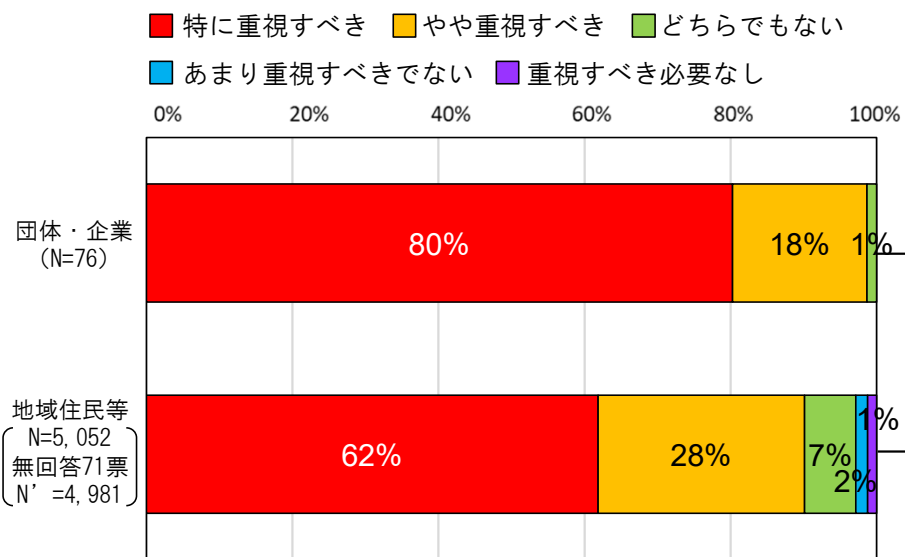
- ・整備費用の安さも重要な要素となり得るが、整備後の効果やその他の影響等を総合的に勘案し、ルートを決定してほしい。(宇土市)
- ・整備内容が将来へも影響し続けることから、費用に囚われない計画を策定して欲しい。(上天草市)

自由意見：54件（団体・企業：2件、地域住民：52件）

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「災害」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果 <⑫災害時に安全かつ円滑にアクセスすること>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、災害時に安全で円滑にアクセスできる位置への設置が求められている。
- 自治体意見においても、災害時に代替道路として機能することを考慮したインターチェンジ計画が求められている。



■災害時に円滑にアクセス出来ることは重要と考える。(医療・福祉業)  
 ■災害時でも機能する交通ルートとアクセス性の確保が重要。(医療・福祉業)

■インターチェンジの位置は、災害時に安全に行けて、数も多い方がいいと思う。(宇城市)  
 ■災害時の安全・安心を守るアクセス性を重点的に優先して欲しい。(宇城市)  
 ■想定外を想定したうえで円滑なアクセスが出来、かつ、利用しやすいことが重要だと思う。(宇土市)  
 ■災害等が多くなっているので、アクセス性が良くなることを求める。(宇土市)

自由意見：12件（団体・企業：2件、地域住民：10件）

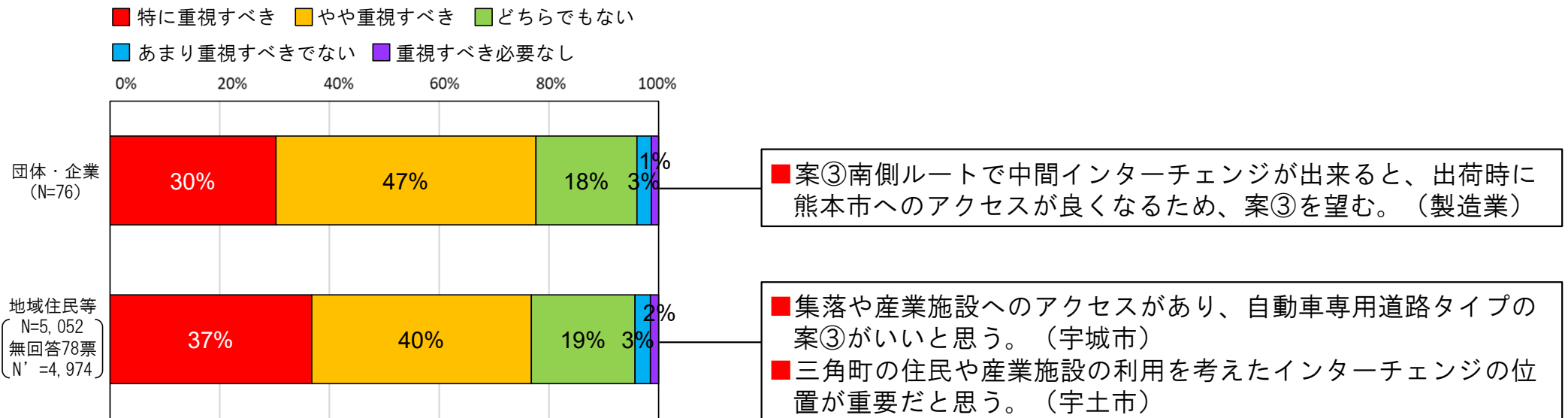
<自治体意見>  
 ・近年は想定ができないほどの規模の大きい災害が全国で発生しているため、大規模災害を考慮した整備計画として欲しい。(上天草市)  
 ・災害の代替道路としての位置づけを重要視するため、インターチェンジ位置についても特に重視すべきと考える。(宇土市)

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「産業」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑬産業施設に近接し、熊本市の卸売市場への移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、産業施設などの利用を考慮したインターチェンジ計画が求められている。
- 自治体意見においても、地域産業支援のため、産業施設からアクセスが良好な位置への設置が求められている。



■案③南側ルートで中間インターチェンジが出来ること、出荷時に熊本市へのアクセスが良くなるため、案③を望む。(製造業)

■集落や産業施設へのアクセスがあり、自動車専用道路タイプの案③がいいと思う。(宇城市)  
 ■三角町の住民や産業施設の利用を考えたインターチェンジの位置が重要だと思う。(宇土市)

自由意見：3件（団体・企業：1件、地域住民：2件）

<自治体意見>

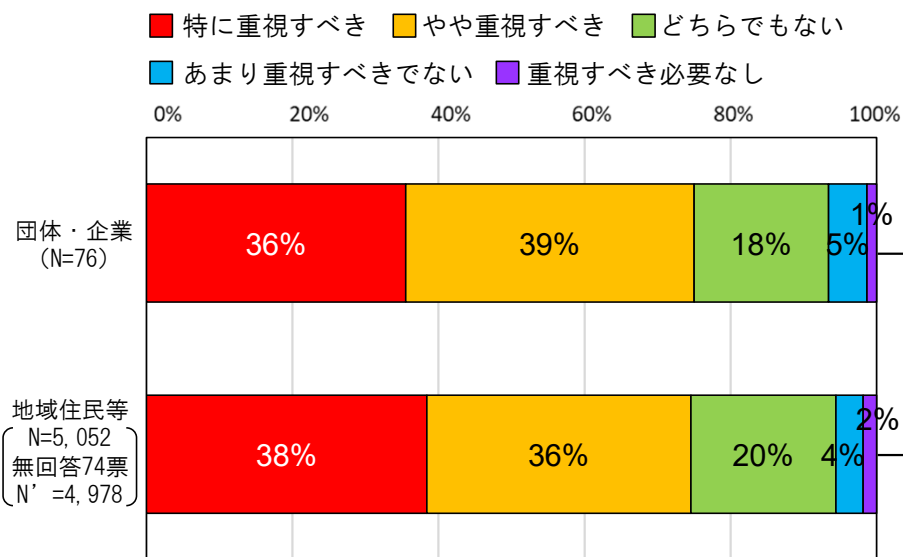
- ・農水産業が盛んであるという地域特性上、**産業施設への近接することを重視すべき**と考える。(宇土市)
- ・三角町戸馳の花き集荷所など、農産物の物流拠点は宇土半島の南側に集中しているため、**輸送時間を短縮するにはインターチェンジがより近くに位置する方がアクセスしやすい**。(宇城市)

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑭観光地に近接し、観光地への移動時間が短いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね7割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、観光客の誘致への配慮やインターチェンジ付近で渋滞しない計画が求められている。
- 自治体意見においても、観光地とのアクセス性や渋滞を考慮した位置への設置が求められている。



■高速化は大事だが、インターチェンジなどを観光面において配慮したほうが良い。(製造業)

- 観光目的の利用が多いのではないかと考えるため、商業施設が少ない地方の地域にとってインターチェンジ位置は観光客誘致に重要である。(宇城市)
- 観光面の開発及びアクセスの短縮が望める事に期待。(宇土市)
- 週末にインターチェンジ付近で渋滞しない位置が良い。(宇土市)
- 観光の場合は、魅力があれば観光客はアクセスが悪くても非日常を求めて来訪する。(宇土市)

自由意見：6件 (団体・企業：1件、地域住民：5件)

<自治体意見>

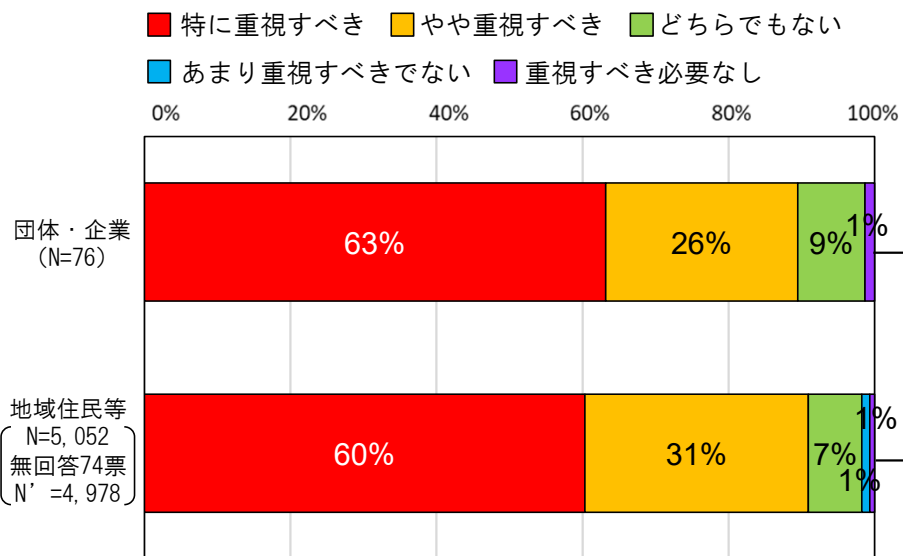
- ・宇城・天草地域は世界遺産に登録された「三角西港」や「天草の崎津集落」などの魅力ある観光地があり、観光地間のアクセスの向上により周遊化が図られるため、観光地の近傍にインターチェンジが配置されることが望ましい。(熊本県)
- ・観光地の保全と周辺地域への波及効果、観光シーズンの渋滞を考慮したうえで、観光地との距離を適度に保った位置にインターチェンジが設置されることを期待する。(宇城市)

# 第2回意見聴取の結果 <インターチェンジ位置の検討:「医療」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑮集落に近接し、熊本市の市街地や第三次救急医療施設に早く行けること>

- いずれの意見聴取方法においても、概ね8割が重視すべきという傾向にある。
- 自由意見では、地域の活性化のために集落に近い位置への設置が求められている。
- 自治体意見においても、生活利便性向上や救急活動の支援のため、集落へ近接したインターチェンジ計画が求められている。



- 近くにあつて利用できないならいらぬという人が出来るだけ少なくなるようなルート及びインターチェンジの設置場所を考えてほしい (団体)
- 上天草市の松島は、幹線道路が整備されたことで寂れてしまったため、当該区間もそのようにならないようにインターチェンジ位置など配慮して欲しい。(製造業)
- 三角駅前付近は衰退しているので、三角駅方面にもインターチェンジを通して欲しい。(運輸業)

- 国道266号とのアクセスをよくするため、宇城市三角町郡浦にインターチェンジを設置すれば利便性もよくなり、地域の活性化につながる。(宇城市)
- 熊本市内に病院受診や買物に行くため、国道266号へのアクセスを考慮し、郡浦にインターチェンジを設置して欲しい。(宇城市)
- 沿線人口(インターから集落に近いこと)を考慮し、バランスのとれたルート、およびインターチェンジの位置の検討を望む。(熊本市)
- インターチェンジ位置は、集落があるところからのアクセス性を重視すべき。(宇城市)

### <自治体意見>

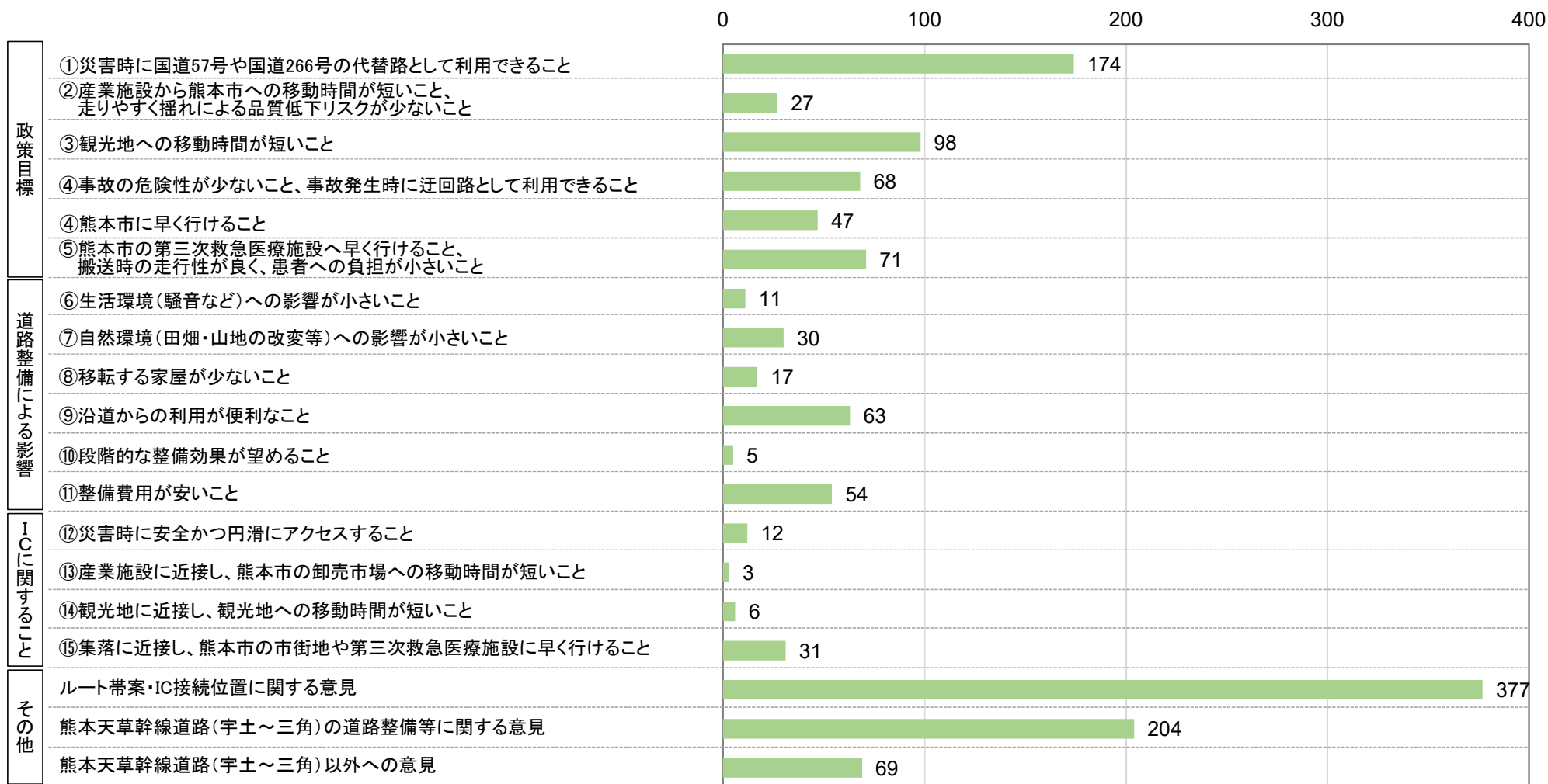
- ・生活利便性の向上や救急医療活動の支援のためにも、集落から速やかにアクセスできる位置にインターチェンジを配置することが望ましい。(熊本県)
- ・集落の衰退を防ぐためにも、医療施設に早く行けるなど、集落からの利便性が高い位置にインターチェンジがあることが望ましいと考える。(苓北町)

自由意見：31件 (団体・企業：3件、地域住民：28件)



# 第2回意見聴取の結果 <自由意見:分類>

- 自由意見は941人から延べ1,367意見が寄せられた。
- 寄せられた自由意見を「重視すべき事項に関する意見」、「ルート帯案・IC接続位置に関する意見」、「熊本天草幹線道路(宇土～三角)の必要性等に関する意見」、「熊本天草幹線道路(宇土～三角)以外の意見」等に分類。
- 重視すべき事項に関する意見では、「①災害時に国道57号や国道266号の代替路として利用できること」への意見が多く、その他の意見では、「ルート帯案・IC接続位置に関する意見」への意見が多く寄せられた。



## 第2回意見聴取の結果 <自由意見:分類別の主な意見>

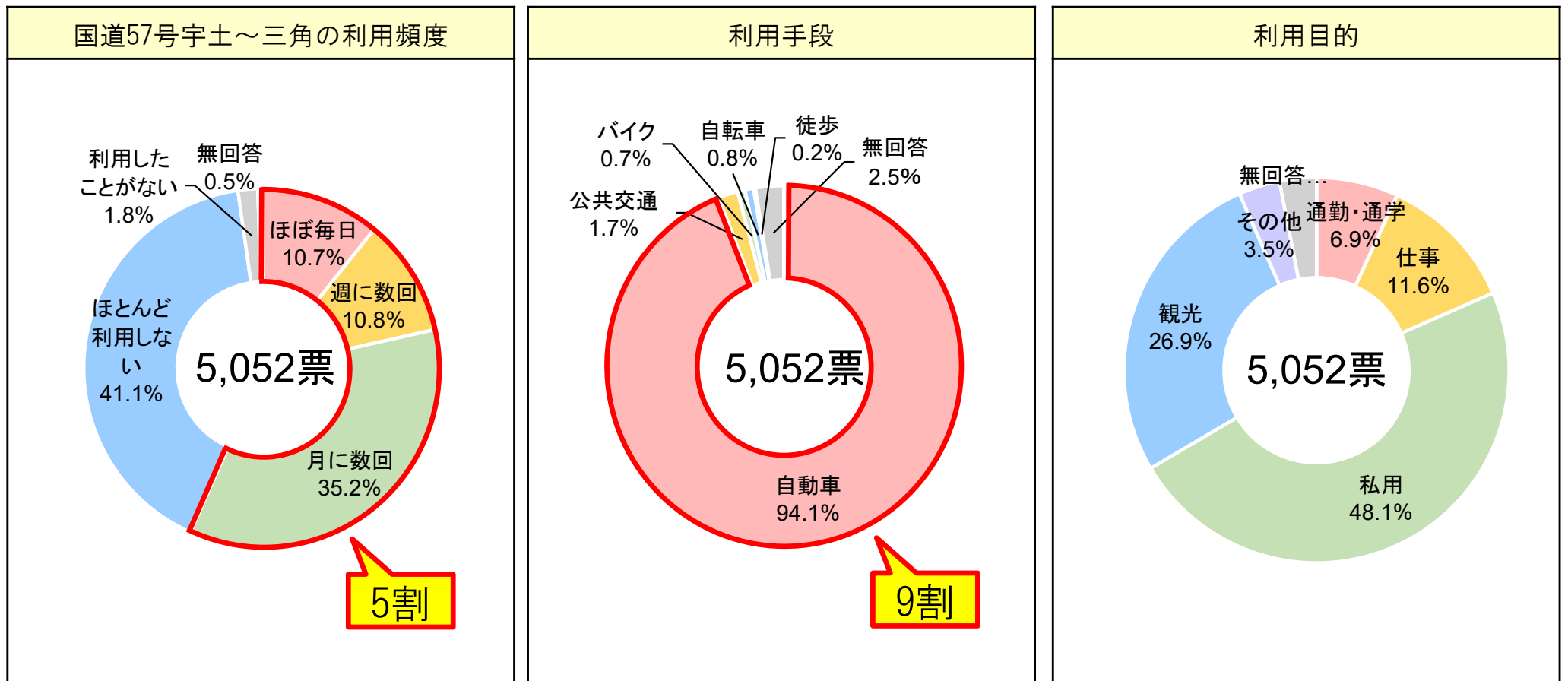
■自由意見における内訳(説明資料P21)のうち、以下、2分類の主な意見は下表のとおりである。

分類	主な意見
<p>熊本天草幹線道路(宇土～三角) の必要性等に関する意見 (意見:204票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇土～三角間の早期完成と宇土→熊本・三角→天草へのルートの完成を早く実現して欲しい。</li> <li>・一刻も早く熊本天草幹線道路を計画だけではなく実現して欲しい。</li> <li>・熊本県内でもですが、天草市においても高齢化が進んでいることから早期の完成をお願いしたい。完成が遅れると利用者も減ることから、整備効果が薄れると思う。</li> <li>・熊本天草幹線道路の早期実現に向けて、熊本県民一丸となって取り組んで欲しい。</li> <li>・移動時間が短くなること以外に整備後の維持、利用者が利用しやすく、活用されやすいことが大事だと思います。</li> <li>・高速道路へのアクセス重視して欲しい。</li> <li>・県外、特に九州外からの来訪者がスムーズに移動できる様に案内ルートなどを詳細に提示して欲しい。</li> <li>・インターチェンジ間の距離にもよりますが、トイレ等のサービスエリアがあると便利だと思います。</li> <li>・天草の発展に大きく繋がると思います。</li> <li>・大型車等も通行しやすいよう幅員等に配慮いただきたい。</li> <li>・新しい道路を造り続けて行く事より、今、有る道路、橋をメンテナンスして行く事の方が大切なのではないですか。</li> <li>・人口減少の中、多額の投資が必要なのか今一度再考すべきではないか。</li> </ul>
<p>熊本天草幹線道路(宇土～三角) 以外への意見 (意見:69票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の充実を望む。免許を返した後の交通手段を考えて欲しい。</li> <li>・ガソリンスタンドも少ないので道路と共にガソリンスタンドの方もあれば助かると思う。</li> <li>・現道のアスファルト整備を早期にして欲しい。</li> <li>・幹線道路も大切ですが、現道が非常に劣化していることが気になります。夜間や雨の日など中央線も分からず(見えず)視界も乏しいです。</li> <li>・宇土・三角間よりも上天草市の大矢野市街地の渋滞緩和を早急にして欲しい。</li> </ul>

※「重視すべき事項に関する意見(717意見)」については、参考資料のP2～P17に記載。  
「ルート帯案・IC接続位置に関する意見(377意見)」については、説明資料のP22～P25に記載。

## 第2回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】)

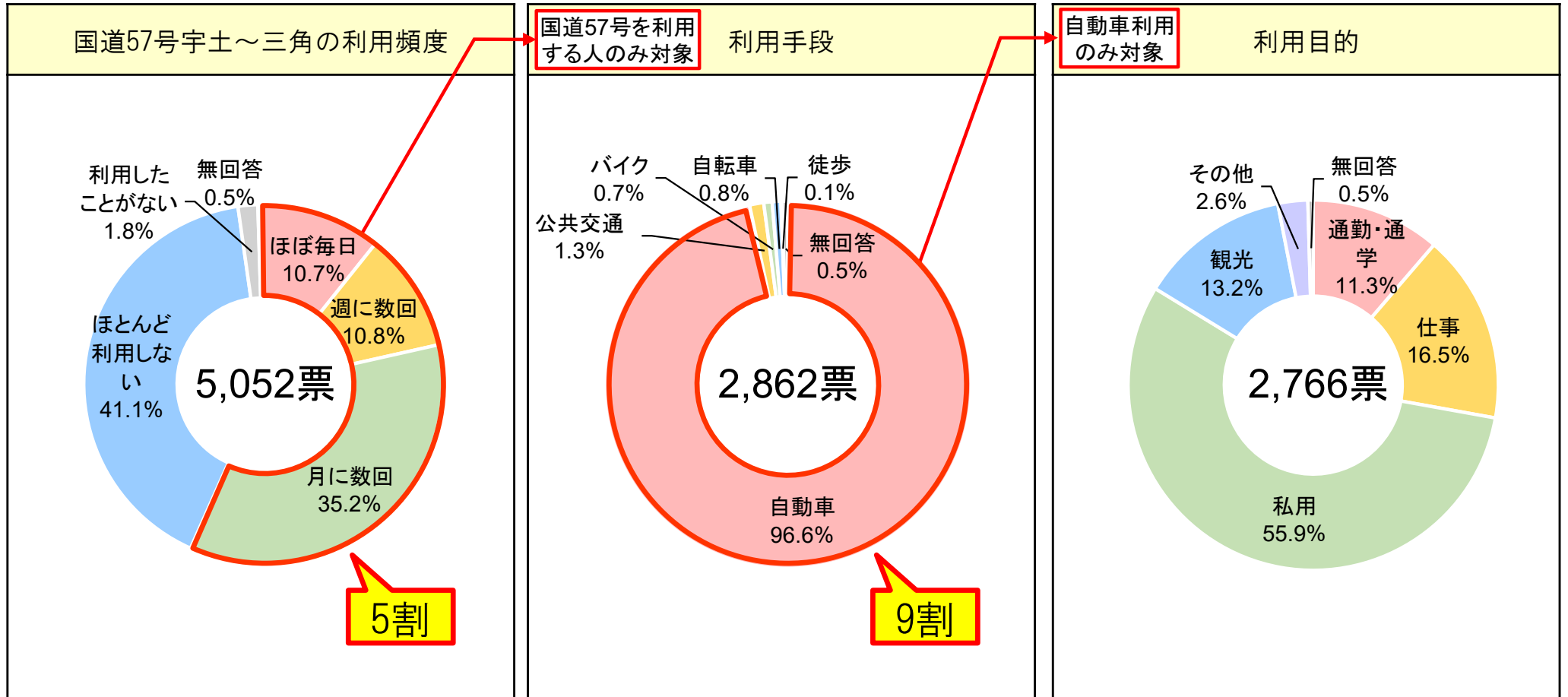
- 回答者の5割以上が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の9割以上が自動車を利用している。
- 利用目的は私用の目的が最も高く約5割、次いで観光が約3割、仕事が約1割の順になっている。



※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

## 第2回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】) 国道57号を利用する人のみ対象

- 回答者の5割以上が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の9割以上が自動車を利用している。
- 利用目的は私用の目的が最も高く約6割、次いで仕事が約2割、観光と通勤・通学が約1割の順になっている。



※) 四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある

# 第2回意見聴取の結果(参考:広域的な利用者への意見聴取結果)

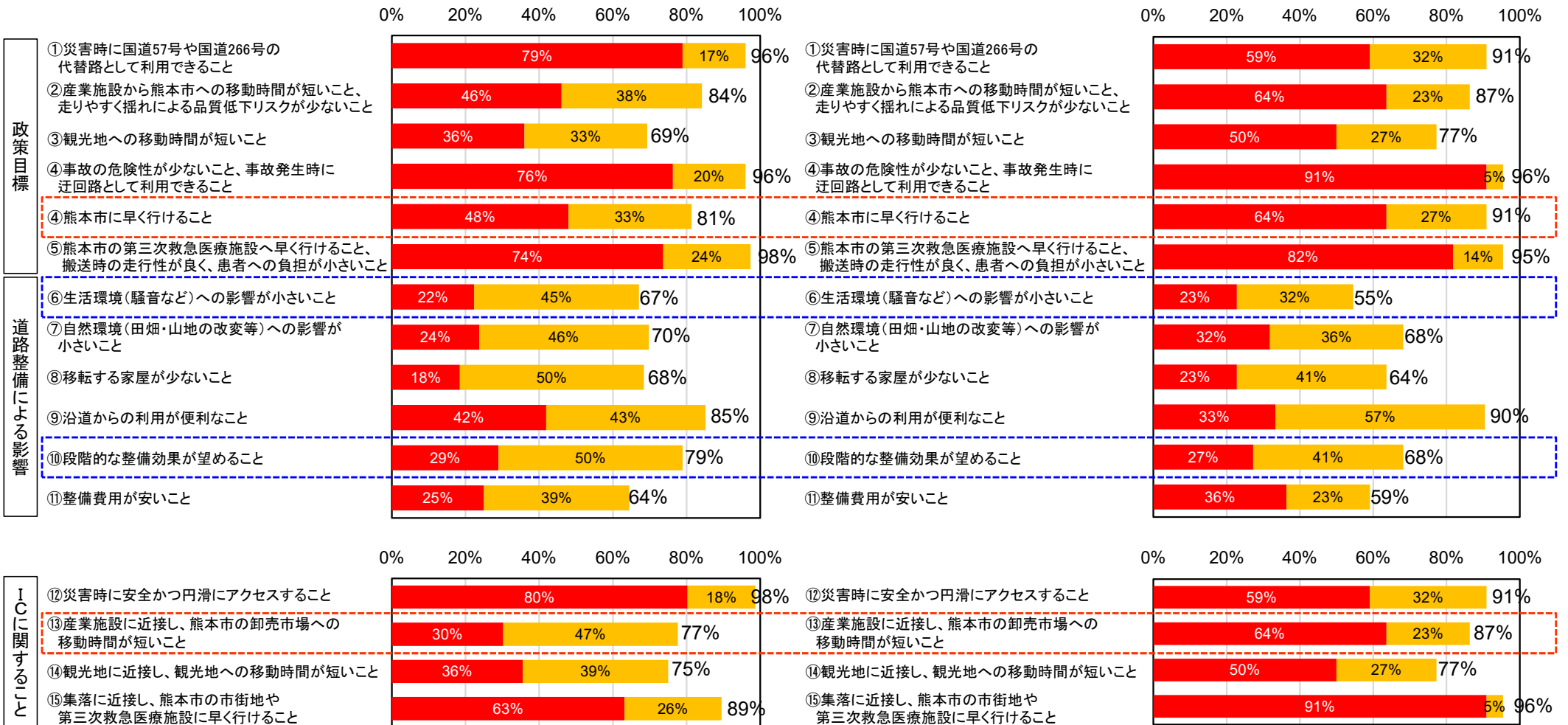
■天草地域の企業は、企業・団体全体と比べて「④熊本市に早く行けること」「⑬産業施設に近接し、熊本市の卸売市場への移動時間が短いこと」を重視すべきとの意見が多く、また、特に重視すべきと回答した割合も高いなど、熊本市への速達性や沿線地域の産業への配慮が強く求められている。

■道路整備による影響では、「⑥生活環境(騒音など)への影響が小さいこと」「⑩段階的な整備効果が望めること」について、天草地域の企業からの重視すべきとの回答割合が低く、対象区間とは距離があるため、道路整備による生活環境への影響を直接受けないことや段階的な整備による効果を享受しにくいととえられる。

## 意見聴取結果

【団体・企業(ヒアリング)】N=76

【天草地域企業(ヒアリング)】N=22



--- :天草地域企業において重視すべきとの意見の割合が高い項目

--- :天草地域企業において重視すべきとの意見の割合が低い項目

■ 特に重視すべき ■ やや重視すべき